



京都大学は1897年の創立以来、本年（2009年）で112年にわたる歩みを重ねてきました。その間、本学は、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、世界都市・京都において自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端的学術研究の推進に努めてきました。

京都大学は、現在、5,400名の教職員、22,700名の学生を擁し、10の学部、17の大学院研究科と専門職大学院、加えて国内随一の多様性を誇る13の研究所、高等教育・学術研究を支える29の教育研究施設等を有するに至っています。また、広く世界に開かれた大学として国際交流をすすめ、多くの留学生、外国人研究者を受け入れるとともに、より良い教育・研究環境の整備に努め、様々な共同研究の推進にも尽力しています。

本学では、教育基本法に則り、第一使命である教育においては、「知の伝承」を通して優れた人材を育成し、第二使命である研究においては、最先端の研究活動を行い、「知の創造」、「知的体系の構築」のため、深く真理を探究しています。大学における創造的な研究活動は、その過程に学生たちを参加させ、人材の育成に資することができるという特徴があり、それを生かすよう京都大学における教育と研究は車の両輪をなし、不即不離で進められています。第三使命である社会貢献には色々な形態があり、知の社会発信、産官学連携、政策提言、附属病院による高度医療の提供などが本学での活動の一端となります。

全体の中に個があり、個の中に全体があり、その二つは融合し、ひとつになっていることを仏教語で「一切即一」といいますが、京都大学はこの考えを具現化する大学でありたいと考えています。

現在、京都大学で行われている優れた人材を育成するための教育、真理を探究するための研究、多様で多岐にわたる社会貢献の姿を分かりやすく皆様を紹介するため、毎年この「京都大学概要」を発行しています。また、京都大学ホームページ (<http://www.kyoto-u.ac.jp/>) では、最新の大学の情報をお届けしています。

本冊子が皆様に京都大学を理解していただく一つの手がかりになれば幸いです。

平成21(2009)年7月

京都大学総長 松本 紘